

# 夫と過ごす日々「明かす」イメージ戦略? 「仲むしめ」強調

# 鳩山夫人

代表



「プロポーズの言葉コンテスト」表彰式出席

次期衆院選で民主党が勝利し、鳩山由紀夫同党代表(62)が首相に就任すればフアーストレディーになる幸(みゆき)夫人(65)が2日、鳩山氏と過ごす日々を明かした。鳩山氏の話題といえは、連日国会からみかほとんど「素顔」が披露される機会はある。永田町関係者からは「衆院選や、その後に向けた

「衆院選や、その後に向けた自身のプロポーズの思い出に

イメージ戦略ではないか」との見方まで浮上している。幸夫人はこの日、東京・六本木ヒルズで行われた「プロポーズの言葉コンテスト」表彰式に、ゲストとして出席。

# お血は主人が洗ってくれる

# 私は押し切られ女房

触れたが、夫妻の間では確たる内容を認識しておらず、「そのうち一緒に住むんじゃないの?」という幸夫人からの言葉がそれに当たると説明した。しかし鳩山氏は「プロポーズの言葉より、今が幸せな方がいいじゃないか」と語りかけたとい、幸夫人は「いまだに押しかけ女房といわれて

「私生活も「友愛」鳩山氏がこだわる「友愛」は、私生活でも重視されているようだ。自宅では「毎日、感謝という言葉必ず言ってくれる」とい、「食事をしたら、お血はいつも主人が洗ってくれる。私は横でふいています」。

今年で結婚34年。「さんア婚」といわれる35周年は、総理夫妻として迎える可能性がある。節目の記念日は、鳩山氏が好きな「たらごと豆腐を使った料理でもなしたい」という幸夫人。その際は、首相公邸のキッチンで得意な料理の腕をふるうことになるのか。



元タカラジェンヌ  
◆鳩山幸 1943年(昭18)6月8日、中国・上海生まれ。宝塚音楽学校を卒業後、宝塚歌劇団に6年間在籍。芸名は「若みゆき」で、娘役として活躍した。退団後に渡米し、

現地で結婚。滞在中に鳩山氏と知り合い、離婚を経て再婚した。オリジナルレシピを紹介した「よろこそ鳩山レストランへ」など、多くの料理本を出版するほか、ライブコーディネーターとしても活動している。



最優秀は「大台ぞろ目で…」  
コンテストでは、最優秀賞に東京都江戸川区の非常勤職員渡辺宮子さん(32)の「大台ぞろ目記念で、お嫁にもらってください!」が決まった。渡辺さんは1年半付き合っている男性に対し、自分の33歳の誕生日に「逆プロポーズ。したい意気込みを

(左から)審査員の早見優、特別賞の野原亜希さんと内田あゆみさん、最優秀賞の渡辺宮子さん、審査員の島田晴雄さん、ゲストの鳩山幸さん

表明。賞品として時計(10万円相当)などが手渡された。特別賞は2作品。宮崎県小林市のアルバイト内田(旧姓大石)あゆみさん(27)の「内田あゆみ。大石あゆみ。どっちな好きな名前選んでよ!」。東京都墨田区の会社員野原亜希さん(27)が自分から贈る予定の「今からプロポーズします!」が選ばれた。